

10月29日(土) (※は個別報告優秀賞対象報告)

| 報告時間 | 第1会場(B-404教室) | | | 第2会場(B-505教室) | | | 第3会場(B-504教室) | | | 第4会場(B-503教室) | | | 第5会場(B-704教室) | | |
|-------------|---------------|---------------------------|--|-------------------|---|---|---|--|--|---------------|--|---|---------------|--|--|
| | 使用PCのOS | Windows7 | 使用PCのOS | Windows10 | 使用PCのOS | Windows10 | 使用PCのOS | Windows10 | 使用PCのOS | Windows10 | 使用PCのOS | Windows10 | | | |
| | PDFビューア | Acrobat Reader8:ver.8.1.2 | PDFビューア | Edge | PDFビューア | Edge | PDFビューア | Edge | PDFビューア | Edge | PDFビューア | Edge | | | |
| 報告時間 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 |
| 9:30~10:00 | 山口道利(龍谷大学) | 1-1 | 特定保健用食品に関する需要要因の定量分析 —スキャンデータをを用いた無糖茶製品の分析— ※ 家中優海他(北海道大学大学院) | 辻和良(和歌山大学食農総合研究所) | 2-1 | 農業経営におけるリレーションシップの管理に関する考察—「つき合い」取引の経済性と規定性を視点として— ※ 木原奈穂子(京都大学大学院) | 河村律子(立命館大学) | 3-1 | 高知県における集落活動センターの形成と変容の考察—制度設計と成立規定要因の解析から— ※ 大崎優(高知大学大学院) | 亀山宏(香川大学) | 4-1 | Willingness to Pay for Local Rice in Cameroon: Evidence from Experimental Auctions ※ Nina Takashino(Tohoku University) | 浅見淳之(京都大学) | 5-1 | 農業の基本法から見た日韓の食料・農業・農村に対する政策的スタンスの日韓比較—テキスタイルニングを用いて— ※ 前田早也佳他(岡山大学大学院) |
| 10:00~10:30 | | 1-2 | スカイツリー周辺地域における飲食店の集客要因分析 ※ 近藤莉夏子他(杉並区) | | 2-2 | 観光農園における人的資源管理に関する研究 ※ 上田一輝他(鳥取大学大学院) | | 3-2 | 地域おこし協力隊員の定住意向と地域コミットメント ※ 柴崎浩平他(神戸大学大学院) | | 4-2 | The Interactions of people and non-timber forest products: Implication from Phnom Prich Wildlife Sanctuary, Eastern Plain Landscape of Cambodia ※ CHOU Phanith(Graduate School of International Development of Nagoya University) | | 5-2 | 中国畜産龍頭企業における肉牛調達に関する研究 ※ 姜天明(京都大学大学院) |
| 10:30~11:00 | | 北野慎一(京都大学) | 1-3 | | 社会貢献型農産物の商品属性に対する消費者の認識—滋賀県の「環境こだわり米」を事例に— ※ 山野薫(京都大学大学院) | 2-3 | | 先進酒造好適産地の維持・発展要因と課題—兵庫みらい農協を事例として— ※ 鈴木淳他(神戸大学大学院) | 3-3 | | Factors of Urban-rural Migration and Socio-economic Condition of I-turn Migrants in Rural Japan ※ OBIKWELU FAITH EKENE他(GRADUATE SCHOOL OF AGRICULTURE, KINDAI UNIVERSITY) | 4-3 | | 日中韓FTAによる温室効果ガス排出量変化のシミュレーション分析 ※ 赤堀弘和他(北海道大学) | 竹蔵一紀(龍谷大学) |
| 11:00~11:30 | 1-4 | | SNS形式グループインタビューによる生野菜・サラダの消費動機を説明 ※ 矢野佑樹他(千葉大学) | 2-4 | 地域固有農産物の開発プロセスと要点—大和伝統野菜「結崎ネブカ」を事例として— ※ 國吉賢吾他(神戸大学大学院) | 3-4 | 高齢者の買物環境と生活満足度—東京都多摩ニュータウンを対象として— ※ 佐藤龍一他(農林水産省) | 4-4 | バイオメジャーの特許権が農業者の種子利用に与える影響に関する経済的解析—遺伝子組み換え種子に着目して— ※ 岡田ちから(京都大学大学院) | 5-4 | 気温過程に対するビール支出比率の反応の非対称性—気温上昇時と下降時の差異— ※ 小本曾健一(鳥取大学大学院) | | | | |
| 11:30~12:00 | 1-5 | | A Comparison of Promotion Strategies of Sensory Education between Japan, France and Italy: Suggestion for a Shokuiku (Food Education) Movement in Japan ※ 上田遥(京都大学大学院) | 2-5 | 水田作新規参入者の販路拡大過程に関する—考察—ネットワーク資源を視点として— ※ 長谷祐(京都大学) | 3-5 | 中山間地域の就労支援施設における財務情報を用いた地域貢献度の計測—社会福祉法人望の丘ワークセンターを対象として— ※ 小西理絵他(岡山大学大学院) | 4-5 | 米国中西部における遺伝子組み換え(GM)作物の種子供給システムの構造と機能 ※ 坂本清彦他(京都大学) | 5-5 | 中国小売業の商慣習とメーカーの対応策—C社の事例を中心に— ※ 左斐他(桃山学院大学大学院) | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|--------------|-----|--|------------------------|-----|--|--------------|-----|--|------------|-----|---|------------|-----|---|
| 13:00~13:30 | 片岡美喜(高崎経済大学) | 1-6 | 中山間地域振興における維持可能な地域活動への来訪者評価 ※ 亀山宏他(香川大学) | 西千田雅之(農研機構・日本農業研究センター) | 2-6 | 大規模肉用牛繁殖経営のための分業・連携による飼料生産・供給システムの形成条件 ※ 吉川好文(農研機構・九州沖縄農業研究センター) | 土田志郎(東京農業大学) | 3-6 | 一般就労を目的とした農福連携事業の推進に関する—考察— ※ 植田剛司(京都大学大学院) | 飯國芳明(高知大学) | 4-6 | 東京電力福島第一原子力発電所事故後の農産物流通に関する事業者調査 ※ 関谷直也他(東京大学) | 小野雅之(神戸大学) | 5-6 | 伝統的地域産品と地域との「結びつきの品質」の実態—地理的表示法への申請・登録産品を事例に— ※ 泉谷真現子(京都大学大学院) |
| 13:30~14:00 | | 1-7 | 農林業・農山村を非農学部生が体験することによる中期的変化 ※ 田中淳志(農林水産政策研究所) | | 2-7 | 養豚経営におけるエコフィード導入の展開過程と課題 ※ 朝倉裕貴(農業開発研修センター) | | 3-7 | 静岡県における生食用タマネギ機械化—貫体系の開発と大規模経営モデルの試算— ※ 山崎成浩(静岡県農林技術研究所) | | 4-7 | 東京電力福島第一原子力発電所事故後の福島県における学校給食の地産地消をめぐる構造的課題 ※ 則藤孝志他(福島大学) | | 5-7 | 地方都市福知山市における企業の食育活動とその効果—平成27年度農林水産省消費者ニーズ対応型食育活動モデル事業の経験に基づいて— ※ 河村能夫他(龍谷大学・京都府立農業大学校) |
| 14:00~14:30 | | 1-8 | 食文化観光を活用した地域と大学の連携に関する—考察— ※ 片上敏喜(日本大学) | | | | | 3-8 | 農業経営における組織設計の動向に関する分析 ※ 武藤幸雄(香川大学) | | 4-8 | 耕作放棄地利用を想定した風力発電の費用と便益の推計 ※ 伊藤寛幸他((株)ルーラルエンジニア) | | 5-8 | 農産物ブランドに対する購買行動の規定要因—『地域ブランド戦略サーベイ2013』の一般化積率法による分析— ※ 八木浩平他(農林水産政策研究所) |

10月30日(日)

| 報告時間 | 第1会場(B-404教室) | | | 第2会場(B-505教室) | | | 第3会場(B-504教室) | | | 第4会場(B-503教室) | | | 第5会場(B-704教室) | | |
|-------------|---------------|--|--------------|--|--------------|---|--|---|-----------|--|-------------|-----------|---|------------|-----------|
| | 使用PCのOS | | Windows7 | 使用PCのOS | | Windows10 | 使用PCのOS | | Windows10 | 使用PCのOS | | Windows10 | 使用PCのOS | | Windows10 |
| | PDFビューア | Acrobat Reader8: ver.8.1.2 | PDFビューア | Edge | PDFビューア | Edge | PDFビューア | Edge | PDFビューア | Edge | PDFビューア | Edge | PDFビューア | Edge | |
| 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | |
| 9:30~10:00 | 石田正昭(龍谷大学) | グループ報告① テーマ:「農村女性のワーク・ライフ・バランス」 | 北川太一(福井県立大学) | グループ報告② テーマ:「農業・農村のガバナンス論-再編と機能化-」 | 井上憲一(島根大学) | 3-9 | 稲作経営の経営展開の方向性-岡山県の事例から- 河田員宏(岡山県農林水産総合センター農業研究所) | 鶴田格(近畿大学) | 4-9 | ケニア西部、アヘロ地域における稲作経営と灌漑稲作支援の波及効果 一條洋子他(東京農工大学) | 草処基(東京農工大学) | 5-9 | The dependence structure among international crops market and oil market: Markov switching model Mogotlane Matsobane(Graduate School of Kagawa University) | | |
| 10:00~10:30 | | 1-9 1)近年における女性農業者支援施策に関する一考察 納口るり子(筑波大学) | | 2-9 1)コミュニティの食料安全保障と地域農業ガバナンス-食料品アクセス問題への対応にみる- 片岡美喜(高崎経済大学) | 3-10 | 中山間地域水稲作における農地集積の実態と展望-四国の「峡谷型中山間地域」を事例として- 松岡淳他(愛媛大学) | 4-10 | Determinants of Trade-Off's Perception in Community-Based Natural Resource Management: A Case Study of Tonle Sap Lake, Cambodia Vong Rylida(Graduate School of International Development, Nagoya University) | 5-10 | 農林業センサス個票のパネルデータ化による農業動向予測の可能性-マルコフモデルの適用- 安武正史他(農研機構・中央農業研究センター) | | | | | |
| 10:30~11:00 | | 1-10 2)農村女性問題の数量的アプローチに関する一考察 仙田徹志他(京都大学) | | 2-10 2)非農家の離農状況別にみる農業農村整備事業への評価構造 山下良平(石川県立大学) | 3-11 | 北関東二毛作地帯における飼料用水稲生産の諸形態と継続要件 小川真如(早稲田大学大学院) | 4-11 | 伝統的な農業を基軸とした観光化に関する一考察-ベトナム中部ホイアン市Tra Que村を事例に- 青木美紗(奈良女子大学) | 5-11 | 大豆作の生産性と技術効率の収束-パネル単位根検定による計量的分析- 中川雅嗣(神戸大学/近畿農政局) | | | | | |
| 11:00~11:30 | | 1-11 3)JA女性組織部員の意識と行動に関するアンケート調査分析 小川理恵他(一般社団法人JC総研) | | 2-11 3)ドイツ農村女性連盟の支部活動に関する考察-ゲッティンゲン地区支部を事例として- 伊庭治彦(京都大学) | 3-12 | 大規模水田経営における果樹作導入の実態と意義-北陸地域の事例- 徳田博美他(三重大学) | 4-12 | 官民連携によるコミュニティ・ビジネスの創造と発展過程 小林康志(京都大学大学院) | 5-12 | 兼業農家は離農するのか-間接効用関数を用いた分析- 北島浩三(名古屋大学大学院) | | | | | |
| 11:30~12:00 | 岩崎正弥(愛知大学) | 1-13 畜産経営における体験教育サービスの意義-女性農業者のキャリア形成に着目して- 原田英美 | 横溝功(岡山大学) | 2-13 わが国におけるアグロフォレストリー成立の可能性と条件 千田雅之(農研機構・西日本農業研究センター) | 東南アジア研究所(京大) | 3-13 | タイにおける輸出米の調製加工の現状と課題-精米工場と再搗精工場の経済的な機能と役割- 佐々木智他(広島大学大学院/株式会社サタケ) | 鬼塚健一郎(京都大学) | 4-13 | 農家民宿の普及・展開に関する一考察-農家民宿経営世帯へのアンケート・ヒアリング調査を基に- 坊安恵(京都大学大学院) | | | | | |
| 12:00~12:30 | | 1-14 戦後東北地方における生活改善普及事業の推進方策-宮城県を中心に- 中間由紀子他(島根大学) | | 2-14 養蜂業者における初期技術の形成に関する一考察-山形県の養蜂業者を事例として- 米澤大真他(真室川町) | | | | | | | | | | | |